

親子の対話がつくるよい社会  
(青少年をめぐる環境浄化運動)

久が原地区 管内	男	12,160人
	女	12,224人
人口	計	24,384人
世帯		10,626世帯

平成11年3月1日現在

# くがはら

発行：わがまち大田久が原地区  
推進委員会  
編集：地域情報紙「くがはら」  
編集委員会  
事務局：大田区久が原特別出張所  
〒146-0085 大田区久が原2-19-3  
(37752) 4271

## 祝「入学うれしな」一年生！



★松仙小学校に通います

小学校に入学することをとても楽しみにしている子どもたちを紹介します。(取材は幼稚園卒園時のものです)



★久原小学校に通います

たよ。学校に行ったら毎日食べるんだよね。☆あね、学校で困ったら、何でも先生に聞いていんだって。ほくのお姉ちゃんが話してくれたよ。

☆学校の健康診断の時、お兄さんやお姉さんが音楽室やお兄さんやお姉さんに行ってくれたの。優しく教えてくれたのがうれしかった。☆わたしも、大きくなったら、幼稚園の子に優しくするね。☆ピアノやいろいろな楽器を早く弾いてみたいな。☆あね、屋上からグールが見えたの。大きいグールで早く泳いでみたいな。☆サッカーやドッジボールを広い校庭でやりたいな。☆算数や国語の勉強を早くしたいな。☆友達をたくさんつくるの。☆あね、給食がおいしかったよ。早く学校に行きたいな。

## 受賞おめでとう

ごさいます (敬称略)

- ▽消防団表彰 柳藤 陽一 (西自治会)
- ▽消防団長賞 小竹 弘司 (東自治会)
- 三木 孝一 (西自治会)
- 伊藤 亮二 (東自治会)
- ▽納税表彰 富田 稔 (西自治会)
- ▽青少年表彰 大森第十中学校吹奏楽部
- ▽模範青少年部門・団体
- 「大田区長賞」

## 《連載 久が原地区の

## 大田区でいちばん利用されている「久が原図書館」

貸し出しは、一人、図書が6冊、CDやカセットテープなどが4点までで、貸出期間は、2週間以内です。初めて貸し出しをする方には、大田区のすべての図書館で共通利用できる「かしだしカード」が発行されます。借りたものは、大田区内のどの図書館に返してもかまいません。久が原図書館の1階には、公開書架室、こども室など、2階には、閲覧室、多目的室などがあります。図書館は、利用者の多さでは、大田区でいちばんだと言われています。大田区には、全部で16の図書館があり、久が原図書館は、利用者の多さでは、大田区でいちばんだと言われています。大田区には、全部で16の図書館があり、久が原図書館は、利用者の多さでは、大田区でいちばんだと言われています。大田区には、全部で16の図書館があり、久が原図書館は、利用者の多さでは、大田区でいちばんだと言われています。

## エッセイ

## 魅力の公園

久が原に新たに公園が出来て、一年が経ちます。自然を思い切り残した……とは言いがたいのですが、他の造られた公園より自然が身近に感じられる「千鳥いこい公園」。昨年3月末に開園され、見学することが出来ました。とても大きなお屋敷の庭という感じでした。下がついていたのも珍しい光景ですが、塀を荒らすほど生い茂っていたように覚えてます。私達の地元に生まれた公園に、私は大変期待しているものがあります。それは六丁目側の入口に植えられた「ブルーベリーの木」です。まだ幼木ですが、どんなに成長していくのか、四季折々の姿をじっくり味わいたいです。森 葉子)

●米村傳治郎プロデュース『科楽(かがく)をめぐらせて』今年の卒業記念講演は、テレビなどで活躍の米村傳治郎氏をお迎えして行われた。先ず、これから何が起こるかを期待している生徒の頭上をめがけて、ゲームランが投げられた。一瞬の沈黙のあとに、米村氏の手元に戻ったゲームランを見て、生徒からは大拍手がおこった。実験は興味をそえられる発見の連続であった。段階ビルで作った空気が出てくるリング上の煙を観察したり、ガスで変わる人間の声を聞いたり、生徒に手を動かさせて人間コンピュータを作ったり、生徒が参加できる講演会に会場もわきた。最後に、人間が入れるほどの色とりどりの大きな風船が2階から次々と落とされると、会場はあざやかな風船の色と生徒の歓声で包まれました。米村氏からの卒業生に対してのメッセージは、「進学しなくても大人になっても、科学をきらいにならないでください」というものであった。この実験に参加した生徒が、科学の楽しさを知ることができたから幸いである。



大森第十中学校 卒業記念実験講演 祝「卒業」

# EVENT 情報

## 子どもガーデナーデー

【月日】 4月25日(日)  
 【時間】 10:00~15:00

【会場】 洗足地公園  
 ※アスレチック、手作りコーナード、プロگرام、遊べる盛りだくさんのプログラム。

## 早期ラジオ体操の会

【場所】 松仙小学校  
 【期間】 7月21日~30日(予定)

## 【場所】 久原小学校

【期間】 7月22日~31日(予定)  
 ※時間はいつでも午前6時30分より。皆様お揃いでご参加ください。

## 夏休み子どもキヤンペ

【月日】 8月22日(日)~23日(月)  
 【場所】 国立中央青年の家(静岡県御殿場市)

## 【参加費】 未定

【問合せ先】 久が原特別出張所  
 【電話】 (3752)4271

※テント生活やキャンプアライヤ一、野外炊事などを通して、自然とふれあう体験をしましょう。

## 第7回きらら祭

【月日】 7月18日(日)  
 【時間】 14:30~18:30

【会場】 久が原福祉園  
 【電話】 (5748)0251

【内容】 緑日、盆踊り、作品発表者及び販売。(園の利用者が作ったすのこやプローチなどか200円、300円と、とても安い)

※障害をもった人々との交流の場です。“笑顔”に会えます。

【バザー公募のお知らせ】  
 久が原福祉園では、きらら祭の公祭の場で行われます。バザー等の募集していただきます。また、古中器に關しては新品の衣類、食品はご遠慮願いたいとのこと。受付場所は久が原東部八幡神社、道々橋八幡神社(以上社務所にて)、久が原会館、そして福祉園です。7月7日までに届けください。

懇談会では、明治、大正期の学校での子どもたちの様子、道々橋あたりの町の様子、また、雲祥寺(群馬県に現在)の梵鐘と池上の消防団の半鐘との不思議な縁(えにし)をお話しいただきました。

## 地域文化懇談会 (2/13)

久原小学校創立にあたって

WINTER SPRING 行事 にぎやかに

は、「一村一校」の時代に「一宇一校」という、関係者の大変な努力によるものだと、このことでした。当時の子ども達が、現在のうちに多くの先生がおられますので、先生が不在の時には、高学年の生徒が低学年を教えたり、進学者が進められていたそうです。今回の懇談会に出席して、地域に住み、地域を知り、地域を愛する方々に支えられて、子ども達が健やかに育つていくことを実感いたしました。



左から講師の岸氏、宮田氏、富田氏

青少対の青少年部企画《アタックくがはら》は、昨年に行き、二回目を迎えました。今回の参加者は108名(三人以上を一組として50組)でした。地図を見ながら2時間以内インント12ヶ所を、クイズを解きながら歩くゲームです。コースは、久原小学校を出発点にして、樹林寺、出世観音、西部八幡神社、消防署、本光寺、千鳥こい公園です。今回は、企業2社の協力がありました。



「千鳥こい公園」です

## 「アタックくがはらPARTII」(3/7)

### 「歩こう、探そう、見つけよう」

久が原に住んでいても、知らない所があつたり、知っていても足を運ばない所があります。子ども達にも楽しみながら地域を知ってもらえたと感じました。

この日はとても寒く、久原小学校へ戻ると、青少対とPTAの協力で手作りのおにぎりととん汁が用意されていて、冷えた体を温めてくれました。この企画は、地域の皆様の暖かいご協力の下でできました。御礼申し上げます。

青少対体育部企画で、《アタックくがはらPARTII》に引き続き、室内スポーツを楽しむ会が行われ、60名ぐらいの子ども達が参加してくれました。

はじめに、青少対委員からインディアカとミニテニスのやり方、ルールの説明がありました。インディアカは大きなターゲを中心に考え、リターンは青少対委員とともにチェックポイントにも立ち、

## 久が原郷愛会



地域相互の親睦を計る!!

戦時の在郷軍人会が、戦後に発展改称して「郷友会」となり、戦没者の慰霊と遺族、戦傷病者の援護を続け、自治会や地域社会団体の協賛のもと、地域との一体感を深め、相互の親睦を計りながら、平成7年の総会で「郷愛会」となり、現在に至っております。

本年も宮田篤二会長を中心に、百名近い男女の会員が、地域の公共諸行事に協力しながら秋期の親睦旅行を計画しています。地域の皆様の、男女を問わず、入会を歓迎しております。

(川又 浩)

## 委員会からの お知らせ

大田区では地域振興券を3月19日(金)に対象の方に郵送いたしました。交付額は一人2万円ですが、15才以下の児童がいる世帯主の方について、は、児童一人につき2万円となっています。

65才以上(昭和9年1月1日以前生まれ)の方で平成10年度の特別区民税が(所得割・均等割両方とも)非課税の方でも、交付されない場合があります。本人が息子さんなどの扶養親族となっている場合、息子さん非課税の場合に限ります。

地域振興券の使用期限は、9月28日(土)までですが使えるのは大田区に登録した特定事業者(取扱店)に限り、ポスターで表示しています。

注意していただくことは、税金などの官公署への支払いには使用できないことです。又、商品券などの金券、宝くじ、馬券などの購入はできませんし、お釣りはもらえませんのでよろしく願います。

詳細は、地域振興課へ電話57441439(4月中)

## 編集後記

情報通信は、ついにインターネットの実現による時代を開くに至りました。これからは、より鮮明で分かりやすい情報をお知らせして参りたいと思います。

○新年度を迎え、多数の催しが行われますので、身近な出来事と併せ、お知らせください(かわまた)